

地域づくり技術研究所 活動報告

平成28年度 vol.1

『平成28年度 木曾三川連合総合水防演習・広域連携防災訓練』に出展

平成28年5月29日、稲沢市内にて「平成28年度 木曾三川連合総合水防演習・広域連携防災訓練」が開催されました。木曾川流域における洪水被害・名古屋港における高潮被害を想定し、水防関係者の水防技能の習熟と防災関係機関が相互に連携した複合型災害に対する各種訓練による、防災体制の確立を図ることを目的としています。当研究所は、この水防演習に出展し、防災力の向上に向けた啓発活動を実施しました。

■実施年月日

平成28年5月29日(日) 9:00~12:00

■実施場所

愛知県稲沢市祖父江町地先 (サリオパーク祖父江)

■主催

国土交通省中部地方整備局、愛知県、岐阜県、三重県、稲沢市、愛知県尾張水害予防組合

■協力

気象庁名古屋地方気象台 他

■後援

一般社団法人中部地域づくり協会 他

■訓練参加者

約1,600名(来賓及び一般見学者含む)

■実施内容

・映像上映

DVD「自然に学び、自然に備える ～中部の自然災害からの教え～」

・パネル展示

安政東海地震・昭和東南海地震・濃尾地震・三河地震など歴史的地震
9.12豪雨災害(安八豪雨)

・液状化実験・高潮の実験等

・啓発資料

近年の豪雨災害記録集2015

今年度の水防演習では昨年度に引き続き、水防団や大学生による水防工法の実施、小学生による水防工法体験などが実施され、また、地震体験・浸水時ドア開閉体験などの体験コーナー等も実施されました。当協会展示ブースでは、液状化実験や9.12豪雨災害のパネル展示等を実施し、液状化実験や雲をつくる実験など体験型の実験に訓練参加者等の関心が集まりました。

